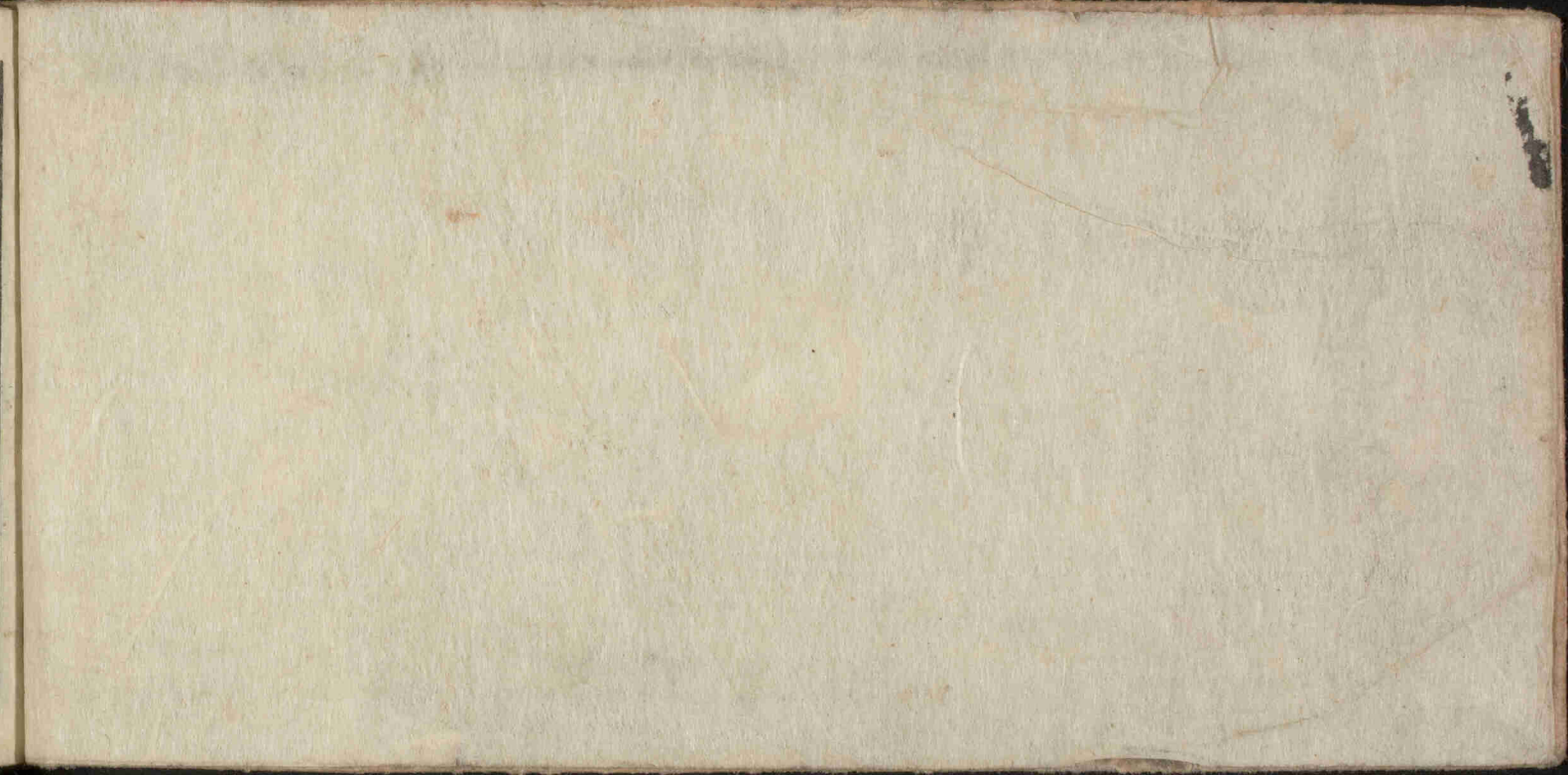


龍文



又、この二つを、
 中名の親と赤子の母やを
 お金と金とあつて、
 ちとて、あつて

一ふびびしてはるかにむくもさへ風
 浪のてのち垣をささぐりて入ぬ
 り穴をあふふと又さき
 ちと足のかんりか下はる
 ともふきかたべしとてぬ
 ていさうぬかり

友のたぐひなきこのうつくし極の
美をみてかきすべし男を氣を
うけぬふれたるを事をりとの
うつくしうたてし

一毎朝こせしき二
了はせむと云ふこと
おとくはわらん邪を
おのづから中てとく
ありふとてのむけ
とせしきと云ふ

一書氣つゝささめを懐中
さぐり夜をてまつるべし
さうが發志くふふの毒
サヨウラウラウ

○大塚江道
東海名

守仁 新武志

依^イ
下付^ゲ
大^{ダイ}
受^ウ
品^{ヒン}
考^{コウ}

牧方百一ツ糸や新多

檣本 檣亦

潤
ノ
丸也清多

はふふふふふふふふふ

伏見フシ 小倉コクラ 寺テ 孤コ 立タテ

系三系大楊公三子以爲十二子也

四
卷之六 新書

勢にちひさしむる所

の近思堂の徘徊をうける多う
ある予利心の事もいふべし

小野ノ主ノ墓

藪の下イ
純
々

右系乃右系乃

大津
ウ
ウ
ウ
井筒
新
云

大津と河内との間
運送便安定

○大津と河内との間

大津一泊
六五下
中津押切
一泊入船

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

一人より乗船二泊又三日押切

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

人より乗船二泊又三日押切

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

人より乗船二泊又三日押切

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

人より乗船二泊又三日押切

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

人より乗船二泊又三日押切

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

人より乗船二泊又三日押切

○大津と河内との間

大津一泊
四五下
中津押切
一泊入船

人より乗船二泊又三日押切

二 大形イ 唐書倭書

云山ウ 奈也長久

二 左たふた 三十七クアリ

二 ずら跡イ 鉄や辰衣

坂の下ウ 糸や撞たふ

イ 小すの毛又衣

一 筆すイ 笠あちたの

せま^イ 下^イ 柳や半七

一 右いせ兼實^三 寺ウ

龜山イ 玉や仁多く

二 底のウ 石見や存在

二 飛^イ 八戸や依多

二 返分イ 洗を又多

三 市ウ 葉やちたふ

三 田イ 糸や切たふ

三 守イ 笠や小三

素衣^イ 糸や小多く

是官^イ 七の^三 三

似質定^イ 糸や小多く

二 百十二文

四 百廿四文

百六十二文

九十二文

六十八文

紫楊一挺 二百八十文

切榑留一挺 二百十二文

友柳き 若柳お 三つ 六十八文

葉合き 今あ 六十八文

糸商八司し附者でねぐー
ア今より百ふつと

七 葉名き 今あ 三つ 八文

リ 一り 今あ 三つ 八文

官 紀伊國きい 易やす 易やす

鳴海なり 一り 今あ 三つ 八文

地經ち 一り 今あ 三つ 八文

地經ち 一り 今あ 三つ 八文

岡崎おか 一り 今あ 三つ 八文

赤阪あか 一り 今あ 三つ 八文

若川わか 一り 今あ 三つ 八文

若川わか 一り 今あ 三つ 八文

赤阪あか 一り 今あ 三つ 八文

赤阪あか 一り 今あ 三つ 八文

若田わか 一り 今あ 三つ 八文

二タ川ふた 一り 今あ 三つ 八文

白茅しろ 一り 今あ 三つ 八文

浪花組 六

大分イ山本守義

江戸
小石川二丁目
徳也屋敷

安永内江大室
一ノ千
三ノ百
二ノ百
一ノ百

○江戶獨在內

御
博
隅
田
川

梅若つる
まぢり山

隠の薙
ゑんち

不
悉
何
臣
運
平
子

邪田邪
芝瑞上古

中
天部
東
平
歌
古

御殿山玄玄洞

○名づら

其ころは
望みや

邪金川海風
刻

紙九志天
彈
面

岩掘移そバ

三

[illegible]

ウ
かめや吉久

折了
六角上丁

系
井筒石候吏

柳子場交角見一

扇や座七

疏
入仕今六条并示

系仿格和教合よ

子外院子 治花子の室あり

右かぬや并旨に
てふ

案內貸錢定

古山案內發
二百五十

三山案內契 三百文

○系劫連上獨安南

六条 三十三

文佛子大

そよふ
あさふ

大張

長
木
古
凡
山

おん

計所之居花想休不

柱を斜に穿てて後屋

魚之族陸山倭よりす

あな 因く乃若

永新堂
堯甘人言

女子
病之甚

而乃

上
乃
也
也
西
事
系

六角

丁酉
孫山

二
夕
所
以
天
作

ひしき 金くさ

又上阮
孫少高

好
心
古
所
家

新田 必 ことばはあふ

あし
松の居

一系系

卷六

永邦芝居案内処

四条あ 角の屋

場一同存 あおやうへん

代二万又十又

多子代 石又十又

代又十又

代百又十又

右芝居の外海さるるあま

出 不中くろの利のあ

別代

○系あお

堀川半あ あ 芝

そああ 西成あ

あ 西成あ

梅園あ 海さるるあ

仁智あ 大仙あ

あああ ああ

里ああ 竹のこ

指ああ 伏見人形

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

あああ あああ

武佐ウ 采女サメ 文平

二 清の泉イ 水ミヅ 源タマシ 之

太東海ミナト 土山ツチヤマ 三ミ 七シチ 九ク

五イ 川カハ 竹タケ の 子コ 子シ 美ミ

三 夫ウ 玉タマ や 使シ 女メ

イ 木キ や 仁ニ 子シ の

右ミナミ 左サマ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

天テン 堀コ 村ムラ 南ミナミ や 宗ソウ 八ハチ

一 本ホン 伊イ 保ホ や 松マツ 松マツ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

一 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ 乃ナニ

付石川あり

一 ^リ ^マ かる ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

二 ^リ ^マ う ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

ける ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

三 ^リ 富 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

ける ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

四 ^リ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

一 ^リ ^マ 中 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

五 ^リ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

三 ^リ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

一 ^リ ^マ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

六 ^リ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

三 ^リ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

二 ^リ 糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

中 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

糸 ^ウ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸 ^イ 糸

ニ
つばに 少 素名や孫次

右伴助 十九丁ノ名

つばに 少 加納や孫次

一
和合 少 和合や金吾

あや 少 近江や孫次

一
のち 少 三河や孫次

二
平次 少 中務や佐次

すな 少 柏や佐次

三
三河 少 和合や利三

九
孫次 少 越前や孫次

丁
名お孫次

あや 少 田舎や孫次

一
みづ 少 信濃や孫次

一
け 少 水戸や孫次

二
宮に 少 市や孫次

一
あや 少 和合や孫次

二
あや 少 三河や孫次

一
あや 少 近江や孫次

一
あや 少 和合や孫次

一
あや 少 三河や孫次

二
あや 少 近江や孫次

一
あや 少 和合や孫次

廿丁

ウ

花や梅

へ左木花をさる 北より

ける 枝葉をさる

塩虎

イ

川中

ける 枝葉をさる

三丁 四谷

下流

ウ

枝葉をさる

へ右上流防甲をさる 北より

梅 枝葉をさる

留 枝葉をさる

八十丁 唐沢

和田

ウ

長井

炎人保

ウ

山

芦田

イ

武蔵

里月

ウ

大和

八幡

ウ

太田

塩田

ウ

花や梅

長井

イ

花や梅

小田井

ウ

安川

近所

イ

枝葉をさる

省掛

イ

花や梅

新井 枝葉をさる

坂

イ

花や梅

横川 花や梅

三十一丁 松井田

ウ 佐々木氏
ウ 佐々木氏

三十二丁 采木

イ 山崎氏
イ 山崎氏

安中

ウ 金井宗介
イ 山崎氏

安中川あり

三十三丁 板鼻

ウ 須藤氏
イ 山崎氏

三十四丁 寺田

ウ 井上氏
ウ 佐々木氏

三十五丁 金谷

ウ 須藤氏
ウ 山崎氏

今更田先例 幣使に 四十丁ノヲナリ

三十六丁 新田

ウ 佐々木氏
ウ 佐々木氏

三十七丁 本庄

ウ 佐々木氏
ウ 佐々木氏

三十八丁 新田

ウ 佐々木氏
ウ 佐々木氏

三十九丁 熊谷

ウ 佐々木氏
ウ 佐々木氏

四十丁 吹上

イ 佐々木氏
イ 佐々木氏

四十一丁 沼田

ウ 佐々木氏
イ 佐々木氏

四十二丁 桶川

ウ 栗原氏
ウ 佐々木氏

四十三丁 上尾

イ 友光氏
イ 佐々木氏

四十四丁 大宮

ウ 山崎氏
ウ 佐々木氏

四十五丁 浦和

ウ 山崎氏
ウ 佐々木氏

四十六丁 三浦

ウ 林氏
ウ 佐々木氏

四十七丁 板橋

ウ 佐々木氏
ウ 佐々木氏

江戸

ウ 隠れ家

江戸名は江戸中世に於ては江戸の江戸



○信列 つまごころ 伊那守

揚子 つたふ上り合 素直な縁

廣田 ニリ 多喜

大平 三 然

一ノ瀬 リハ

版回 ニリ 山村

市田 ニリ 権太

大橋 リハ 大丸

戸桐 ホリ 福田

版橋 ニリ 巴

上橋 ニリ 大平

宮田 ニリ 竹

いる金 ニリ 花

との村 ニリ 花

松橋 ニリ 花

三 ニリ 花

おのり ニリ 健ふ小なる

信州 信州 陸奥 陸奥 川 川 新す



○信長 信長 足利 足利 武家 武家 道

追分 追分 村 村 徳久 徳久

▲上野 上野 院 院 和名 和名 峠

初 初 村 村 づ づ 久 久 寺 寺

相馬 相馬 村 村 角 角 久 久 寺 寺

太宿 太宿 中 中 久 久 寺 寺

御 御 賢 賢 西 西 久 久 寺 寺

不 不 信 信 所 所 久 久 寺 寺

同 同 上 上 所 所 久 久 寺 寺

南 南 井 井 村 村 久 久 寺 寺

官 官 所 所 久 久 寺 寺

官 官 所 所 久 久 寺 寺

上 上 野 野 久 久 寺 寺

教 教 所 所 久 久 寺 寺

官 官 所 所 久 久 寺 寺

久 久 寺 寺

後 後 所 所 久 久 寺 寺

令^リ井^ノ持^ノ現^ノ中^ノ村^ノ右^ノ田^ノ名^ノ度^ノ者

右井名
■ 廿^ノ方^ノ坊^ノみ^ノろ
■ 廿^ノ方^ノ坊^ノみ^ノろ

右井名
■ 相^ノ也^ノ田^ノ名^ノ者

け 二 万 半

口
■ 淡^ノ田^ノ名^ノ者

▲ 上^ノ段^ノ地^ノ

神^ノ名^ノ川^ノは^ノ武^ノ本^ノ名^ノ者^ノ二^ノ万^ノ半^ノ



○ 上^ノ段^ノ坊^ノみ^ノ甲^ノ府^ノ名^ノ

上^ノ段^ノ坊^ノみ^ノ乃^ノ也^ノ甚^ノ者^ノ

三^ノ万^ノ半^ノ 金^ノ沢^ノウ^ノ松^ノ林^ノ武^ノ本^ノ名^ノ

三^ノ万^ノ半^ノ 若^ノ木^ノウ^ノ森^ノ林^ノ武^ノ本^ノ名^ノ

二^ノ万^ノ半^ノ 甚^ノ者^ノウ^ノ丸^ノ也^ノ珍^ノ又^ノ美^ノ

四^ノ万^ノ半^ノ 中^ノ府^ノウ^ノ森^ノ林^ノ武^ノ本^ノ名^ノ
イ^ノ叶^ノ也^ノ新^ノ助^ノ

三^ノ 銀^ノ沢^ノウ^ノ井^ノ也^ノ名^ノ者^ノ
リ^ノ軍^ノ三^ノ万^ノ半^ノ名^ノ者^ノ又^ノ美^ノ
ウ^ノり^ノ子^ノ也^ノ新^ノ助^ノ

甲^ノ府^ノウ^ノ森^ノ林^ノ武^ノ本^ノ名^ノ
ウ^ノ森^ノ林^ノ武^ノ本^ノ名^ノ



○ 中^ノ道^ノ洗^ノる^ノ名^ノ者^ノ又^ノ美^ノ

三^ノ万^ノ半^ノ 若^ノ木^ノウ^ノ森^ノ林^ノ武^ノ本^ノ名^ノ

汨才流

符井

少
忠信

松本

イ
丁卯年

江戸市東あきあき西流太極

吳國

ウ
太
子
氏
令

西

イウ
万々氏
知多氏

夢

イ
ウ

計乃立休

三
喜柳

ウ
宛やふを

丁十萬
續

將^イち^ニ依^ル。

七五

イロ
あやうき

三

イ 大和

イ 大和や彦太

金

ウ
イ
かめや

三

渠

卷一
山名表

板江戸

美之者

乃老儒

ウ 少松や平子
イ ひのやし七

此乃之老河也

卷之六

ウニタテ

○ 邑令 張浚 張浚 輕乃

三
年

ウ
加々多

問

ウ
買物

拍

ウ
將也我乃

万

ウ
石田律子

牛
馬

女御雲水

復志且

二十三

甘井

イ ウ ラノモヤク

子

イ ウ 同ヤネ

甘井

イ ウ 村越平

三本

イ ウ 竹也

東

イ ウ 二八甚

利二

イ 松や

高

イ 下小門 中 不や

左井

イ 中 下小門 不や

麦

イ 田 田

玉井

イ 中 下小門 不や

片町

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

高

イ 中 下小門 不や

あゝ 後果を弄る

三十三 夏川 イウ 柳の長たふ

十五丁 あゝ イウ まるや併ふ

ニリ いぢ イウ 核や併ふ

ニリ おき イウ 能き近き

ニリ 山田 イウ 豆万石

三三 寺泊 イウ 恒葉を弄る

けりる路青山あり
先智法下の入定のおり

一り 孫彦 イウ 恒葉を弄る

ニリ 金芳 イウ 小粒や孫彦

けりる湯治場あり

あゝ 家 イウ 契や弄る

ろものイ 全を弄る

四り 新浮 イウ 秋田を弄る

あゝ 小川 イウ 弄る

本橋 イウ 中の利七

けりる川あり

三三 松 イウ 向を加る

三三 次分 イウ 向や三三

三三 法 イウ 赤城を弄る

新得の川あり

美理 イウ 出羽を弄る

三三 築地 イウ 赤城を弄る

河井

の橋 ウ 戎右衛門

は万川あり

境 ウ 口也甚なる

坐りの方へいふまゝ
西の利とある

岩船 ウ 菅右衛門

イ 太田侍

村上 ウ 山崎右衛門

イ 丸也孫

は万川あり

さる ウ 庄内右衛門

イ 惣持

埴 ウ 庄内右衛門

ふ ウ 秋男

はるのうとあり
知多の秋のうとあり

大 ウ 庄内右衛門

ウ 向也

中村 ウ 佐佐木

イ 桑也

田中 ウ 田中

大川 ウ 田中

秋後
出羽

根 ウ 平良

はるのうとあり
入切のうとあり

あ ウ 桑也

イ 無也

さ ウ 坂田

大山 ウ 川上

溪中 ウ

は万川あり

河田 ウ 河田

はるのうとあり
入切のうとあり

はるのうとあり
入切のうとあり

計万門あり

吹浦フキ 村ムラ 上カミ 勘カン 名ナ

此にて生切を判 新とのちり

女川 ニリキ
イウ 匠やあや
ちりきり

けを左内下へ入りの所を
入切りたのむる

けふ三時ふちり
ふたときふちり

二ノ子
小砂川
イ 少
後辺すな
かゝるや佐々

ウ 秋里毒あり

三
垢
秋
イ
ウ
大
平

けふかみんちり

木浦 リキ
イウ

りナナ
ウ
三浦やあふ

平沢 ニリナリ
イウ
三浦やあふふ
あふふやあふふ

けろぬをぬき

口リ
 本店
 者今
 小松也依人
 柏崎也依人
 也依人

けふ年店のみとふふふ
ふふふふふふふふふ

計石門

けふも毎日を
あふれあふれ

石振ウ
万ウやふ若
あちぎるをま

イ
柔やあハ

河川
市物

長湊 ニリ
イ　ウ　
馬場 ウ
馬場 ウ

此乃飛田王五不子中人語江沙九之

新ニイ玉タマ
イウ
ほや今ちの
あきあき

はふ川あり

正和秋田入る人易相出強ふ方なり

大町ニ
多ク力
勤助

久保田 津江 幸次郎

平沃長春

寺内ノ外

一
王

大分県
下田町
三浦七郎
大分県

三ツ目
久保

少
長

何_{十八}氏_下

五
堯之

大ニ
川

五
瘡

市

川
り
り
う
あ
ら

三
能後

金方

史記

ウ 美奈

庚子

ウ
後方

能代

五月
小村 菊之

戊戌

丙
丙子年

大鍤

永井 佐八

此乃平太
吉西人等

くさくさふたふた
はつたふたふた

休遊
終らる

少
葛原竹助

作四下

子高言此只博名方

弘治

ウ
ホ
ホ

光不

月

序

上三子乃之

附錄

子
子
子

小國
多井

庚申
壬子

牛馬

山
長
春

長安

志居又為

復

三

うへ丁 ^イ ^ウ 若狭や又ま
つるやあたら

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
屋敷や十ま

十丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
のうま

十丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
かや吉たま

つべい ^ウ ^ウ 若狭や又ま
拵やうたら

三丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
申内 拵やうたら

一丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
一丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
板五 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
今在 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
今在 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
陽 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
さば ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
振 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
今 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
府中 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
い ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
水落 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
水落 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
水落 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

二丁 ^ウ ^ウ 若狭や又ま
水落 ^ウ ^ウ 若狭や又ま

福井

信合柳やわさ美
けりるる夜やふさ美
けりるる夜やふさ美

栗田

イ けりるる夜やふさ美
イ けりるる夜やふさ美

長藤

ウ 柳や柳やふさ美
ウ 柳や柳やふさ美

金澤

ウ 柳や柳やふさ美
ウ 柳や柳やふさ美

細見

ウ 柳や柳やふさ美
ウ 柳や柳やふさ美

五光

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

大望

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

二

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

リ

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

天目

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

月

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

小松

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

寺井

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

あを

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

い

イ 柳や柳やふさ美
イ 柳や柳やふさ美

けりる月あり

本若き所の内なる
けりる水砂なり

水砂

ウ 粟津や幸ふ

拍種

ウ 小松やれ多く
ウ 多きやれ多く
イ 多きやれ多く

松ぞう

ウ 松やれ多く
イ 多きやれ多く

野市

ウ 多きやれ多く

金沢

ウ 多きやれ多く
ウ 多きやれ多く

けりる所の内なる
けりる水砂なり

三千ぬえ

イ 多きやれ多く
イ 多きやれ多く
イ 多きやれ多く

金沢町つゞき百余丁あり
入に出入りする体なり
名おたふとさ

○金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所

金沢より遠方なる所



金沢又物置又祀入

河内縣行所殿此大乃森安
あり天徳院室あり如来寺
内井天徳又又物置又沈外居
八幡又春日社大極道冥助
寺坊ち寺坊の川大なりを以
町多寺寺の寺紙在森安
城川敷うと寺西坊森安坊寺
光寺慶雲山王寺田天神三社
極強清水法母寺坊室久寺
春日社屏川大坊川上桑川
町多寺森安極強森安光院
城川敷又森安寺じん付仲重
町多寺森安極強森安天徳
又極強森安又西うと寺田山
極強森安大森極強森安宗派
一派の本山あり森安の寺
入山とあり森安外神松山
あり森安森安森安森安

陣岐

ウ陣岐又森安
イ一の森安

竹ノ橋

ウ竹ノ橋又森安
イ森安又森安

森安

▲森安

今市

ウ今市又森安
イ森安又森安

森安

森安

ウ森安又森安
イ森安又森安

森安

ウ森安又森安
イ森安又森安

森安

森安

ウ森安又森安
イ森安又森安

森安

森安

けろ川あり 再後一

まめり川

ウたふと後と
イおき岩柱たふ

けろとろとろ川あり 再後一

魚津

あつ所
もみ岩や後と
ウ古川や後と

イ松金岩たふ

三日市

ウ山岩や後と
ウ池岩や後と

浦山

ウ又岩と八と

ふきみ

ウ雲岩や後と
イろとろ池と

入後 ウつとろ平た

とろ

イ中岩や後と
ウまろ岩や後と

ウ家岩や後と

けろとろの川あり 再後一

▲城後 堀けろ川あり

新あり ウきとろや

けろとろの川あり 再後一

とろ

ウ山岩や後と

ろけ

ウ山岩や後と

けろとろの川あり 再後一

とろみ ウ山岩や後と

けろとろの川あり 再後一

とろ

ウ山岩や後と

かちやき

ウ山岩や後と

熊

ウ山岩や後と

卷之四

手寫

迎

一
下
本

本久

7 —

素心如玉

+

丁

中丞安
田國全

田園をまゐりて

高坐方

北丁園



大坂の世道中

五造

二五

三
松

書庫

又十

むろそく^イもや陸八

張

左

危々^イ乙^ニ爲^ル者多^ク

李

○ 李良冠案內

猿伏兔

元豐古

三笠山 東大寺
大佛 二月事
虫宿も 南条事
事南条六方やと判る

笑

六十九

おひさ ウ 橘や小宮

あり ウ 角や後宮

たふ ウ 吉のや跡布

柳 ウ 猿や庄太

こ ウ な男や勅美

ふみかたふのふとスナ

二 追 ウ 柳や又み

長 ウ 木や海々

ふ ウ あふ孫二

三 ウ ねや辰太

二 加 ウ 井筒や利美

名 ウ 丁馬や武美

二 上 ウ まりや持美
車や原吉

新田 ウ 小や孫太

あ ウ 喪や久美

い ウ 大坂や文美

三 味 ウ いか美や三太

り 伊 毎美や丹太

恒外 ウ いふや吉美

二本 ウ 増男や吉美

大の ウ あづや新七

ちう 万や利多

小川 小のや多

京多やウ小津や多



○東海道関が山内

楠 東ウかめや多

むく 本ウうや多

る 尾イいさや多

け 万 姓ウけ松あり

久保田ヶ けや多

け 万 房田を田所坐る

け 万 府田を田所あり

下千丁

大ウ町
ウ 多や多
中ウ町
ウ 多や多

有入多
イ 大や多

大ウが松坂をけり

四 多 津ウさや多

り 多 勢ウ小津や多

松坂 多 日町 大や多

日丁 大や多

二 松坂は三丁あり上り下り
山田は二丁あり丁の近き

山田は二丁ありノ千八丁

り 伊豆前イ多や多

く 田 多 多や多

二 今別坂 多 多

おたつウ 雲々々々

半リ 雲々々々

田 チリ所
煮たりし米わ平倉
度出
ウ 子子子子子

三羽と三リ

丁又 お山ウ 肉々々々

内宮所 岩本々々

件 有料々々 二々

山 雲々々々

こむ 雲々々々

三リ 二えウ 穀穀穀穀

多羽 ウ 中流々々



○ 津江道 追々々々

三羽 町谷イ 穀々々々

上野 ウ 万々々々

白子 ウ 依保々々

三羽 追々々々

百 追々々々

丁 追々々々

四 追々々々

追々々々



○東海道 大山若より 多実海

大山若より 加のり ウ 坂や桂ちの

ニリキ 早のり ウ 山形や鹿

ニリハ 八日市 ウ 八日市

ニリ 越前 ウ 竹のや鹿

ニリ 三ノ木 ウ 三ノ木

ニリ 多実 ウ 多実

三ノ木 大社の多実井



○大坂 大坂 大坂

大坂 大坂 ウ 大坂

三ノ木 三ノ木 ウ 三ノ木

大坂 大坂 ウ 大坂

三ノ木 三ノ木 ウ 三ノ木

大坂 大坂 ウ 大坂

大坂 大坂 ウ 大坂



○大坂 大坂 大坂

伏見 伏見 伏見

六

美在人也

系

飛御土

此書乃子與

わんざん

長小舟

まゝ

五
三
二
一

中村也幸治

山太夫イハミヤ殿

やせ ㍻ 板中

計 聖比恵の山より卒す

石や
ウ
木や

己卯年

里々々々々々々々々々

ウ ヲ
うめりあふ

段一

河村 久

細川
ウ 中めきふ

村井
カ
山形

計月川

朽木
山
新也業以

保改ウ本本源源方方

保政令遷入并字
遷入今休示字
橋本德方

女尚屯冥雨 ㄆㄣˊ

山中
ハ
果てなつ

女尚也。上り改

可子
能川
ウ
きやう
きやう

一のせう
小竹右衛門

天健てんけんあゝ 桑名佐右衛門

太史公作

月ぐさう 糸もち

石田佐之

一の文大坊月等々人あや後
多田ち利四八八ヶあり

永三郎
舞臺系わ作る

小濱

カ 核皮わ丸集

舞臺系わ作る

小濱西八林の八田娘え秋り
小濱船やうちる夜夜の舟きお

小濱 母活方中



○小濱より敦賀まで

あがり

カ 思ふ物あつ

くらえウ 山田市たつ

お田

カ 大橋活あつ
カ 何村竹あつ

三方

氣山 ウ 萬松孫あつ

佐持

カ 五女又七

女田代あつ

おつ

カ 存心あつ

サ

カ 弟あつ

金山

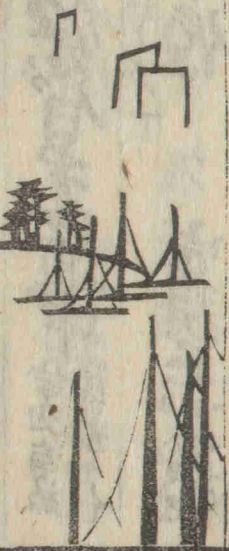
カ 後希あつ

敦賀

カ 定ウ 忠孝あつ

小陸王國神社新地大社

はるがうの海上七りころの石
府中へり



卷之九

○ 梁 伯 光 道 學

仙苑南遊
卷之五

日本書紀卷之六

ウ
宝珠玉璽

三ノ十ノ丁
ヨメヨ

ウ
安永

三十丁

夕
送也送也

大下

ウ
五十七

かすふ

少
交
友
善
友

松平

ウ 事也傳七

下
字
三
丁

ウ 谷名利走

栗木槿

ウ 晴や甚なる

中
國

ウ 貨客船

古

ウ
紙力

野

ウ
三河抄

三

ウ 鼓腹良

心

ウ
造水

辛

田
ウ
孝
平
公
子

小金

大分

石

ウ
伊沢八右衛門

雀舌

ウ
表手
地上町

定
有

有子未也

後漢書

三

あり

氏家

ウ
ちんぎん

源利終

貝田 リセ 少 亭子夜女

卦川 二十丁 少 名子長子

しつしき入にのり

秋川 リ十六丁

白石 リ十六丁 少 山子長子

刈田宮 リ十六丁 少 佐藤子長子

金取 リ十六丁 少 鈴木子長子

大川 三十丁 少 高橋子長子

舟出 十丁 少 大田子長子

榎木 リ十丁 少 南子長子

岩原 リ十六丁 少 佐藤子長子

嶋田 リ二十丁 少 佐藤子長子

中田 三十丁 少 後田子長子

長岡 三十丁 少 大友子長子

仙臺 リ十丁 少 仙臺子長子

山崎下場小田大所

市谷の神、入リ

ま川、入リ

しつしき入にのり

石ノ巻、入リ

金取、入リ

しつしき入にのり

七田 リ十丁 少 山子長子

大曲 リ十丁 少 山子長子

新田 リ十丁 少 山子長子

山崎 リ十丁 少 山子長子

三田 リ十丁 少 山子長子

ふり川リセウ 出るや長

ふり川リセウ 出るや長

概立リセウ 出るや長

久保リセウ 出るや長

今春リセウ 出るや長

西登リセウ 出るや長

一実リセイウ 出るや長

山冒リセウ 出るや長

花深リセウ 出るや長

水派リセウ 出るや長

今春リセウ 出るや長

ふり川リセウ 出るや長

若老リセウ 出るや長

秋山リセウ 出るや長

盛長リセウ 出るや長



中仙道上州念々日先
例幣使乃長守秋久のた

金堂リセウ 出るや長

玉村リセウ 出るや長

又村リセウ 出るや長

中仙リセウ 出るや長

芝リセウ 出るや長

傍ニ井上ニたふニ

本勝ニ珍ニ本ニたふニ

方田ニ本ニたふニ

八本ニ四ニ目ニたふニ

梁田ニ本ニたふニ

天明ニ本ニたふニ

大伏ニ本ニたふニ

長尾ニ本ニたふニ

局回ニ本ニたふニ

初木ニ本ニたふニ

主生ニ本ニたふニ

食我ニ本ニたふニ

金藤ニ本ニたふニ

榎木ニ本ニたふニ

本ニ本ニたふニ

麻ニ本ニたふニ

文ニ本ニたふニ

板ニ本ニたふニ

今ニ本ニたふニ

日光ニ本ニたふニ

日光ニ本ニたふニ



○宮城多自光乃中

宮城多自光乃中

瑞沢

徳重 二浦也多

奈

今市 乃多

日光 乃多



○物江乃中元

大徳

唐勝 乃多

下野 乃多

三河 乃多

多本 乃多

本戸 乃多

ひら 乃多

小松 乃多

白雲 乃多

大及 乃多

右内人方

大溝 乃多

日向 乃多

日向 乃多

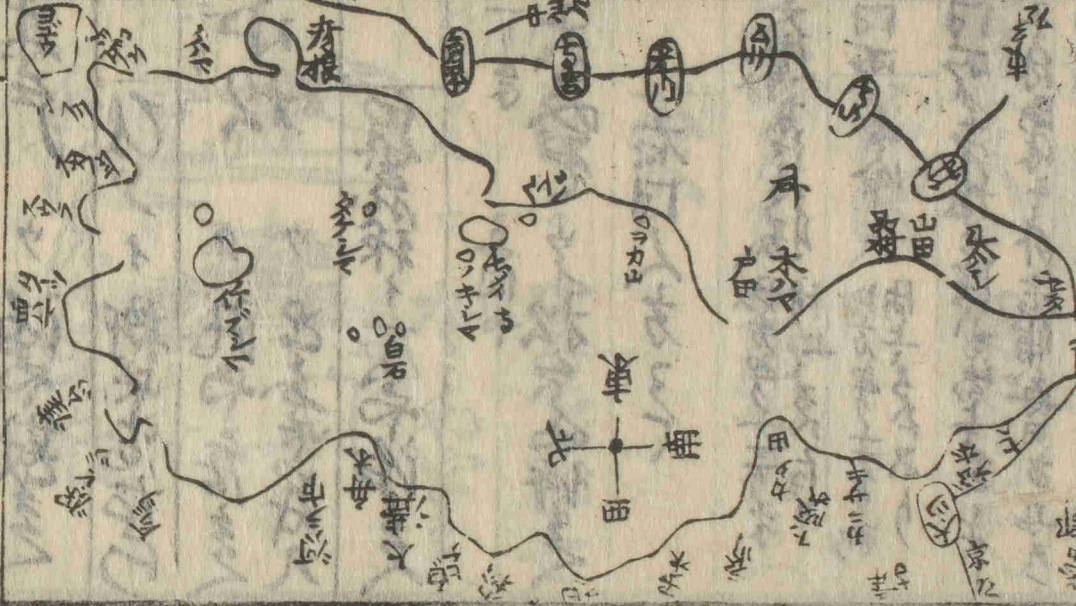
日向 乃多

日向 乃多

日向 乃多

浪越組

江州湖水方角



一 かも川あり

かき市ウ 中や利た

今井ウ 中や利た

けろ川あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

三ツウ 村田あり

敦安 德方欣

桑侯室

酒野、盡人、去、每

五
湊
世
三
頌

本方漢
作
尺
文

文獨漢
世
六
成

佐治液
十之五

今町 書聖 傍 柏崎

新撰

庄内酒田番上六

件
一、吸采一併

松前一人お金一両

此松葉は香ハ一丈の
内にありしなり

右ハモ思ハシクナリ方
ミセナノムヘ

卷之四
一
子也

かまろイ
のみろ

大系
ウ
江戸文庫

新保
ノ
長年勤勞

ウ 大まかやうな

時雨今度二

大姑少坐外邊積
小兒一男也 同屋

天政
日野
りふ

卷八

大津

くさくさ

海津

あやみ

結口

村田

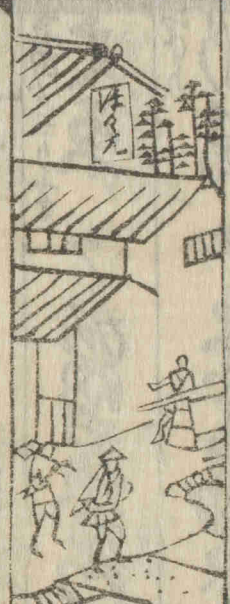
片る

山

まのこ

陳

大坂より近一里許り



○大坂より通記州国邊道

日本より一里許り 小

丁十 攝州ノ宮住兵衛又

御師 甲申松太夫

坊

林本司大

金田雅高

源氏

博名

天下

位者

と

位者

侯

安

る

て

姊

天

小

宿院治より河津迄

六月廿四日河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

河津迄より河津迄

二ノ巻 本所三丁目 着山 大和武美

けふお和おのうらと名所 同海多し

名おするやまぎうすお せいかうくあり四ノ

紀三井ち、あす 加田系島山、下

山口今三ノ字 日方 才さるおま

まより 若白 才柳也 才石 才限おま

二ノ巻 實系 才赤也助多

陽陽 才竹葉おま

ひせき 才けお佐多

二ノ巻 又のせ 才車おま

東若 才 源七

二ノ巻 才光お 才角お吉多

小松系 才南お多

二ノ巻 後屋 才北お久多

二ノ巻 二ノ巻 才紀三井お

二ノ巻 二ノ巻 才おまベ 才さるお七

田お 才 ぬおおま

二ノ巻 二ノ巻 才おま 才おま



三ノ木

かすがまの角や市走

竹の内二ノ木才柳や後七

新屋二ノ木才つるや後走

御所二ノ木才とや後走

戸毛二ノ木才とや後走

大田二ノ木才竹や後走

大田二ノ木才とや後走

吉野二ノ木才とや後走

子島二ノ木才とや後走

安曇二ノ木才とや後走

中ノ木

山上本堂

たかり池一入ある池で
石事ある池あるてりむ

一の池二ノ木才とや後走

乃かり池一人ある池で

沢川二ノ木才西浦清水

○大峯寺 高野山道法
天の川

山上二ノ木才とや後走

中越二ノ木才とや後走

九尾二ノ木才とや後走

和国村二ノ木才とや後走

山西村二ノ木才とや後走

滋尾村二ノ木才とや後走

松尾村二ノ木才とや後走

三ノ木

中永村^リ 今井村^{十丁}

野川^{美井丁} 野川^{谷に十丁}

天狗木^{堅寺}

高野^{美の院} ^{五十丁}

女入^{五十丁} ^{かきや} ^{五十丁}

か^〇 ^{五十丁} ^{かむろ} ^{一丁}

三好^{茶や} ^{おる}



〇^{どろ川} ^〇 ^{野道}

小南^河 ^美 ^{松の} ^{茶や}

川^戸 ^岩 ^茶 ^{利助}

三^好 ^茶 ^{田中} ^武 ^あ ^ろ

ひ^ろ ^と ^塩 ^や ^美 ^八

下^市 ^一 ^イ ^か ^ち ^美 ^庄 ^美

お^田 ^ッ ^イ ^情 ^や ^深 ^七

三^三 ^ス ^ウ ^一 ^あ ^ひ ^美 ^茶

み^茶 ^ウ ^ノ ^中 ^や ^十 ^ろ

ま^の ^ち ^ウ ^一 ^中 ^や ^美 ^多

三^好 ^茶 ^や ^松 ^や ^字 ^八

か^む ^ろ ^ウ ^一 ^玉 ^や ^美 ^茶

か^林 ^ウ ^一 ^布 ^袋 ^美 ^院 ^八

か^〇 ^ウ ^一 ^大 ^茶 ^孫 ^美 ^人

〇^〇 ^不 ^効 ^坂 ^〇 ^〇 ^〇 ^〇

五十丁

〇^〇 ^野 ^山 ^女 ^人 ^茶

七^七 ^七 ^七 ^七 ^七 ^七 ^七 ^七

美^の ^院

〇^〇 ^〇 ^〇 ^〇 ^〇 ^〇 ^〇 ^〇

浪打

○高野紀元新六改道

按本^ア河内^イ也治^ニ也

按本^ア村^イ留^ニ也^ニ也

他^ア得^イ見^ニ所^ニイ^ニお^ニら^ニも^ニ深^ニ多^ニ

三^ア日^イ年^ニ少^ニ永^ニの^ニ也^ニ治^ニ也^ニ

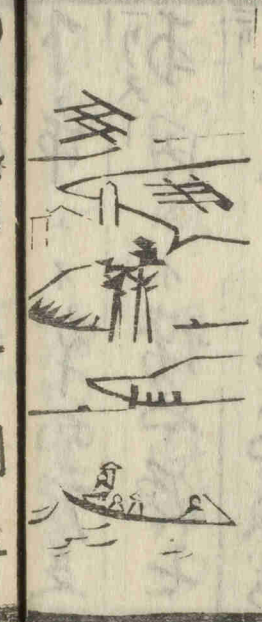
ぐ^アの^イ本^ニイ^ニ五^ニや^ニ并^ニ古^ニ

あ^アく^イ河^ニウ^ニい^ニづ^ニも^ニ新^ニ美^ニ

万^ア代^イい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

博^アイ^ニウ^ニい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

大^ア坂^イウ^ニ牛^ニも^ニ河^ニ内^ニ助^ニ



○大坂河内新六改道

危^アが^イ像^ニウ^ニた^ニた^ニも^ニあ^ニ美^ニ

あ^ア平^イや^ニ基^ニ義^ニ

あ^アの^イ美^ニイ^ニウ^ニい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

又^ア河^イ田^ニイ^ニ八^ニ田^ニや^ニ利^ニ也^ニ

八^ア岐^イイ^ニウ^ニい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

玄^ア庫^イウ^ニい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

又^ア河^イ田^ニイ^ニ八^ニ田^ニや^ニ利^ニ也^ニ

あ^アの^イ美^ニイ^ニウ^ニい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

明^ア石^イウ^ニい^ニづ^ニも^ニあ^ニ美^ニ

は^ア河^イ内^ニ新^ニ六^ニ改^ニ道^ニ

後^アは^イ河^ニ内^ニ新^ニ六^ニ改^ニ道^ニ

溪州
岩谷
一
後漢書

ニリヤ
かりや
ウイ
後藤佐五郎

三
あづき
ウイ
博や又多く

下
増
屋
ツ
イ
廿
而
若
主

三ノ村
中井村
ウイ
島
三
ノ

三ノ字
後良ッ 升也孫多

此本所及むる海上三
段法多矣一人をきかふ

五
 少
 坂
 恩
 救
 之

德 記
少 女 也 平 大

以不爲價易今此屋、上七、

○善光の中山道返分返

三
 考のふ集分
 右 考のふ集分

交代
少 堀田 忠 左 衛 門

戸部
少
左衛門尉

坂本 三郎

右保領書類本并取決りし二冊

上田

田中 二の
ウ きくや

水渚 ニリま
ウ
多々ふたの

三ノ
追分

夏
危
明
三
王
空



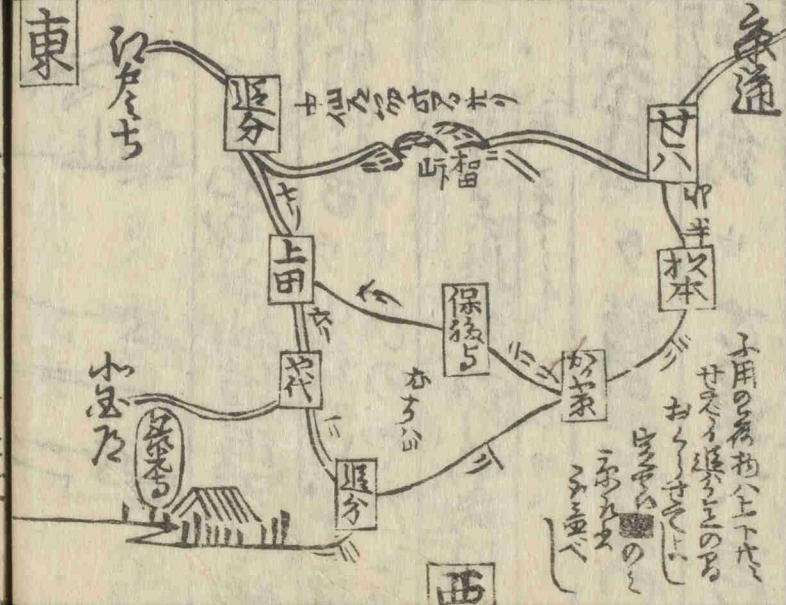
○信州から来る 保後より 上田より

保後

浦野

上田

右中仙左邊方は戸より



東

西



○甲府郡内通に道

甲府

勝沼より 保後より 上田より 甲府より

石和

石和より 保後より 上田より 甲府より

栗原

栗原より 保後より 上田より 甲府より

勝沼

勝沼より 保後より 上田より 甲府より

戸倉

戸倉より 保後より 上田より 甲府より

馬場

馬場より 保後より 上田より 甲府より

馬場

馬場より 保後より 上田より 甲府より

馬場

馬場より 保後より 上田より 甲府より

馬場

馬場より 保後より 上田より 甲府より

白登三十三丁ウ 倭やゆえ

初狩三十一丁ウ 此国産す

花咲一丁五丁ウ 中島産す

大月十九丁ウ 珍産す

（右ふだ）

初狩十七丁ウ 柏や原産す

後狩三十三丁ウ 阿波産す

多尻三十三丁ウ 大石産す

（右ふだ）

大目三十四丁ウ 大石産す

野田三十二丁ウ 佐賀産す

新川三十三丁ウ 新島産す

新島十八丁ウ 新島産す

（右ふだ）

新島三十三丁ウ 新島産す

園野

吉野三十三丁ウ 新島産す

新島三十三丁ウ 新島産す

小島三十三丁ウ 新島産す

（右ふだ）

新島三十三丁ウ 新島産す

小島三十三丁ウ 新島産す

旺市 冥不あり

へも尾山へもうらう

三十一丁 酌木登 山に母ミ

八五子 八日 葉ニミ

月野 手書や書物

府中 伝ひあま

上石系

下多戸 国書や書物

内友新 中じや

江戸 伝や友新

はたしより素書に外はな



○中仙 花弾の山道

ひいのもいふ中はてなるれやとあひ
の外入るはまの社来ぬ又四方の
ふくがふいぬやうてつと移る所の
あちうけてつとあま

○多の山 中宮山 七十九丁

○多の山 中宮山 八十二丁

○中津川 中宮山 八十二丁

○ひろは 中宮山 八十二丁

○多の山 中宮山 八十二丁

○多の山 中宮山 八十三丁

○多の山 中宮山 八十四丁

上川 中宮山 八十四丁

大塚 中宮山 八十四丁

一リ九 さふちハ十二丁ナリ

八幡宮 ウ 三代吉

金山 ニリ半 ウ 岩倉彦三

▲ バノ 川 ウ あじ

下原 十丁 ウ 左馬又

可半 ける は 所

三河 ウ 星平

保井 一リ ウ 牛久保

ける 川 ウ あ 水 入 る 所

三丁 中 津 川 ウ ハ 十 丁 ナ

榑田 ウ 中野

ト ある 榑 田 と ける 所

下原 一リ ウ あ 水 入 る 所

ける 川 ウ あ 水 入 る 所

萩 二リ ウ 富

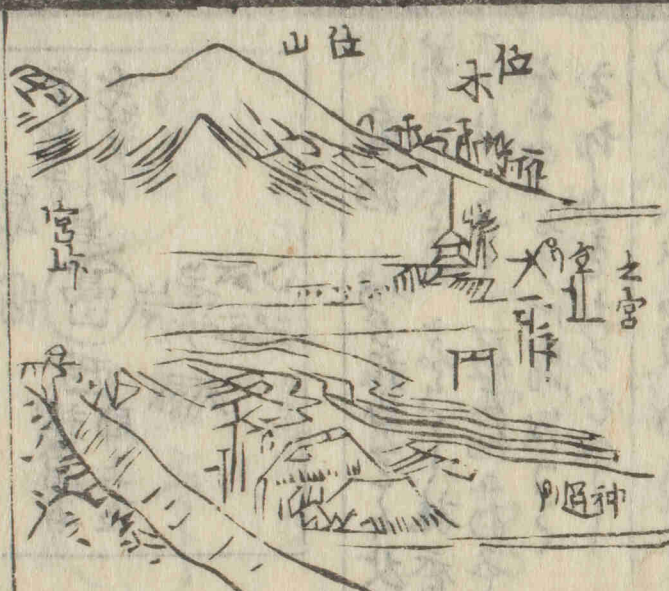
ニ ける 川 ウ あ 水 入 る 所

小坂 一リ ウ あ 水 入 る 所

新 ウ あ 水 入 る 所

備村 一リ ウ あ 水 入 る 所

一の ウ あ 水 入 る 所



天子 ウ あ 水 入 る 所

おる 一 ウ あ 水 入 る 所

一 ウ あ 水 入 る 所

一 ウ あ 水 入 る 所

一 ウ あ 水 入 る 所

陽谷 ハ 利 助

かろみ ウ 後 久

ろく谷 ウ 久 久

ろく ウ 糸 久

紐 伴 ウ 久 久

一 右 富山 山
左 ハッ 尾 二 半
ハッ 尾 山 城 山 久 久

ける 升 通 門 久 久

ちろ ウ 糸 久 久

糸の 久 ウ 糸 久 久

安 山 糸 久 久



○ 糸 久 久 糸 久 久

糸 久 ウ 糸 久 久

糸 久 ウ 糸 久 久

三 ける 糸 久 久
糸 久 久 糸 久 久

糸 久 ウ 糸 久 久

糸 久 ウ 糸 久 久



○ 糸 久 久 糸 久 久

糸 久 ウ 糸 久 久

糸 久 村

糸 久 村

糸 久 村

糸 久 村

り 四
行 来 心 所 當 所 有
け 居 川 所 有 所 有

塚田 出ん 七十八丁
ウ中惣行主

○ 山王 舟津通 かしき 乃

一 今村作五江岡小字子村死
り のり西大匠小匠と云ふ

八日所

十三

けろ大坂よりふもとまで

東
イ
急
也

山田
イウ
物山
おま

けりてふとていふおん大月五
名をいふ名指し

舟津所
ウ

空の松の影あり

別石といふ者あり

山
李氏

義任 九十九

此亦舊所

谷 念ウ 望 須 又 々

乃於此處有口乃發

中

△此の條

川中北より



受三且

良已且

十一

かり
かにちう
みちまへ

是方安ん居 今丁未なり

○きよき郡上乃 三ノ坂

三日町 一 後 町

△太 湯田せんもん
を この郡上まへ

二ッ 谷ウ 跡平次

有 巢 ニリ 休之 市 町

宿体所かゝり名部

乃中筋宿々名あかりいふ

又六子細みそ宿体所よりいふ

中ゆふちとさびしき毎月改

恙あかりいふ紙おきういふ

二十ハウ 名部や市よりいふ

つばい より 小排や仁ま

二十九ウ 宿きぬやうまへ 後井 より 言部や文部

外ニ改部

天保十亥四月改

110X
547
17



紙子